子どもたちの学びを応援！

Osaka city Education Network

OENニュース

OEN(Osaka City Education Network)ニュースでは、OENに関わる各校園の取組や、子どもたち・教職員の学びを応援してくださっているOEN登録者のみなさまが感じた取組後の感想や学校園と連携する意義、やりがいなどをお届けします。

OENに登録し、教育活動を応援いただいている株式会社ケシオン様に、学校園と関わる魅力についてインタビューにお応えいただきました。

1 大阪市の学校教育に貢献したいと思い、OEN登録を決めた理由を教えてください。

弊社はこれまで多くの学校様や教育イベントの運営に携わる中で、子どもたちの学びや地域社会のあり方に向き合ってまいりました。その中でOENをご紹介いただき、学校園と企業を繋ぐというコンセプトに強く共感いたしました。これまでの経験で培った知見や、様々な地域の学校との関わりから生まれた「SDGsラジオ」などのコンテンツを生かし、大阪市の教育活動や子どもたちの豊かな学びをより一層応援したいという思いからOENに登録いたしました。



2 出前授業を実施してよかったと感じた子どもたちや教員の様子を教えてください。



大阪市の子どもたちは、初めて出会う人・もの・ことに対して非常に好奇心旺盛だと感じます。また、先生方も子どもたちと共に学ぶ姿勢で授業に参加してくださり、大人も子どもも一緒に成長できる環境づくりに力を入れておられる点が印象的です。私たちも、「SDGsラジオ」の出前授業への参加が、子どもたち一人ひとりの視野を広げるきっかけとなり、将来のキャリアデザインに生かしてもらえれば嬉しく思います。

3 学校教育に協力することへの企業としてのメリットを教えてください。

弊社は広告代理店でありながら、公教育の支援に携わってまいりました。近年はイベント等に関するお声がけをいただく機会も増え、「世田谷こどもおしごとフェス」などの現場に関わる中で、子どもたちが多様な仕事やキャリアに触れ、将来の選択肢を広げる体験づくりの重要性を強く実感しております。こうした実績を重ねることで、子どもたちの将来の選択肢を広げる機会となる新たなイベントの実施にもつながっております。



4 出前授業等の実施にあたり工夫された点や、ご苦労された点を教えてください。



学校ごとに様々な取組が進められる中で、学校や先生方のニーズに応じて、「SDGsラジオ」をどの場面でどのように活用いただけるのか、また私たちがどのような支援を提供できるのかを整理し、提案していくことが重要だと感じています。今後も先生方と連携しながら、各校や学習の場に適した「SDGsラジオ」の活用方法をともに検討し、子どもたちのよりよい学びを支えられるよう努めてまいります。

大阪市総合教育センター 教育振興担当　令和8年10月